

## 医学研究に関する情報公開および 研究協力へのお願い

福井大学医学部附属病院産科婦人科では、医学系研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や利用目的の詳細など研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

福井大学医学部附属病院 産科婦人科

### 【研究課題名】

帝王切開術における後方視的検討および、術後創部感染の生じた症例の検討

### 【研究期間】

承認日～平成31年3月31日

### 【研究の意義・目的】

本研究の目的は、診療録を後方視的に検討することにより、帝王切開術後に創部感染をおこしたのがどのような方であったか検討します。創部感染を予防する方法を検討し、今後の術後の創部感染の予防に寄与できることを期待しています。

### 【研究の内容】

研究の対象となる方

2007年1月から2013年7月の間に、帝王切開術を施行された妊産婦と、術後に創部感染がおきた妊産婦

## 1. 研究に用いる試料・情報

診断名、年齢、分娩時週数、帝王切開となった病名、治療法、採取した腔培養

なお、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、個人を識別できる情報は削除し、公表しません。また、取り扱う試料・情報は厳密に管理し、漏洩することはありません。

## 2. 研究の方法

診療録を後方視的に検討

### 【利益相反について】

利益相反とは、外部との経済的な利益関係(資金提供など)によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないのではないか(企業に有利な結果しか公表されないのではないか)と第三者から懸念されかねない事態のことをいいます。

この研究は、特定の企業や団体から研究資金や給与・謝金など、特別な便宜を受けていないことを福井大学臨床研究利益相反審査委員会に全て報告し、利益相反状態でないと判定されています。研究を公正に遂行し、対象となる方に不利益になることや、研究結果を歪めることは一切いたしません。

### 【研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手・閲覧方法】

本研究で利用する情報からは、お名前、住所など、直接ご本人を同定できる個人情報には削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。取り扱う情報は厳密に管理し、漏洩することはありません。なお、保有個人情報の利用目的等に関して、詳細をお知りになりたい場合は下記「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。

### 【個人情報の開示等に関する手続き】

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。  
《福井大学における個人情報保護について》

[http://www.u-fukui.ac.jp/cont\\_about/corporate/privacy/](http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/corporate/privacy/)

**【本学における研究責任者】**

福井大学医学部産科婦人科教授 吉田 好雄

**【本研究に関する問い合わせ窓口など】**

○問い合わせ窓口

福井大学医学部附属病院 産科婦人科

特命助教 玉村千代（担当）

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

電話:0776-61-3111

FAX:0776-61-8117

E-mail: obgyn@med.u-fukui.ac.jp

○ご意見・苦情窓口

〒910-1193

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学医学部附属病院医学研究支援センター

電話:0776-61-8529

受付時間:平日 8:30~17:15(年末年始、祝・祭日除く)